

君が代不起立処分「違法」

教諭、取り消し求め初提訴

卒業式の君が代斉唱時に起立を拒み、減給処分を受けた大阪府立支援学校の教諭(56)が

行後、処分取り消しの訴訟が起こされたのは初めて。

について、府人事委員に不服を申し立てている。

提訴後、記者会見した奥野さんは「『立ちなさい』と言っていることを腹立たしく思う。やむにやまれず反対の声を上げた」と話した。

24日、府を相手取り、処分の取り消しなどを求めて大阪地裁に提訴した。教諭は、処分は違法で無効だと主張している。

教諭は奥野泰孝さん。2012年3月、勤務する学校の卒業式で君が代斉唱時に起立せず、府教委から戒告処分を受けた。翌年3月の卒業式でも起立せず、減給10分の1(1カ月)の処分になった。奥野さんは二つの処分

訴状で奥野さんは、君が代の起立斉唱を強制する職務命令は、憲法で保障された思想・良心の自由に反するなどと指摘。違法な命令に従う義務はなく、卒業式の進行にも支障はなかったとして、処分される理由はないとして

府教委は「詳細は把握していないが、処分については適切に対処している」とコメントした。【深江千春】

府教委によると、君が代の起立斉唱を義務付ける全国初の条例施行後、処分取り消しの訴訟が起こされたのは初めて。

訴状で奥野さんは、君が代の起立斉唱を強制する職務命令は、憲法で保障された思想・良心の自由に反するなどと指摘。違法な命令に従う義務はなく、卒業式の進行にも支障はなかったとして、処分される理由はないとして

府教委は「詳細は把握していないが、処分については適切に対処している」とコメントした。【深江千春】

大阪府では橋下徹知事時代の2011年以降、政治主導で、教職員の君が代起立斉唱の徹底を図ってきた。

君が代の起立斉唱を巡る大阪府の条例と懲戒処分の経過

2011年6月	教職員に起立斉唱を義務付ける全国初の条例が府議会で成立
2012年1月	府教委が全教職員に起立斉唱を命じる通達を出す
3月	府立支援学校卒業式で奥野さんが不起立。府教委が奥野さんを戒告の懲戒処分
4月	職員基本条例が施行され、不起立3回で免職対象に
2013年3月	卒業式で奥野さんが再び不起立。府教委が奥野さんを減給10分の1(1カ月)の懲戒処分
9月	奥野さんが減給処分取り消しなどを求め大阪地裁に提訴

戒告41人原告は減給も

大阪府では橋下徹知事時代の2011年以降、政治主導で、教職員の君が代起立斉唱の徹底を図ってきた。

全国初の条例制定の契機となったのは同年4月の府立高入学式だった。27校の教員が起立斉唱しなかったことに橋下氏が激怒。これを受け、橋下氏が代表を務める大阪維新の会の府議団が、君が代起立条例を議員提案した。公明、自民、民主、共産は反対したが、維新の賛成多数で同年6月に成立した。

12年3月、君が代起立斉唱を念頭に「同一の職務命令に3回違反すれば分限免職の対象とする」と明記した職員基本条例を制定した。

府教委によると、君が代起立条例施行後、戒告処分となったのは41人。うち2人はその後も不起立を繰り返したなどとして減給処分も受けた。このうちの1人が奥野さんだ。これまで免職になったケースはない。

今日4日には府教委が、入学式や卒業式で教職員が起立斉唱しているかを管理職が目視で確認するよう各府立校に文書で通知。教職員組合は「人権侵害」と反発している。

【深尾昭寛】

君が代起立条例には罰則規定がなく、後任の松井一郎知事が翌

12年3月、君が代起立斉唱を念頭に「同一の職務命令に3回違反すれば分限免職の対象とする」と明記した職員基本条例を制定した。

府教委によると、君が代起立条例施行後、戒告処分となったのは41人。うち2人はその後も不起立を繰り返したなどとして減給処分も受けた。このうちの1人が奥野さんだ。これまで免職になったケースはない。